

令和 7 年度 群馬支部の収支決算（暫定版）



全国健康保険協会 群馬支部

支部別収支 全国との比較(暫定版)

1.収入

(百万円)

	保険料収入		その他収入			計
		一般分		債権回収 以外	債権回収	
R7 群馬	161,880	161,859	664	476	188	162,544
R7 全国計	11,054,642	11,053,235	47,240	31,739	15,501	11,101,881

2.支出

(百万円)

	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)				現金給付費等 (国庫補助等 を除く)	前期高齢者 納付金等 (国庫補助を除 く)	業務経費 (国庫補助を除 く)	一般管理費 (国庫負担を除 く)	その他支出	令和5年度の 収支差の精算	令和5年度の インセンティブ	計
		医療給付費 (国庫補助を除く)	年齢調整額	所得調整額								
R7 群馬	83,338	85,223	▲417	▲1,468	8,614	54,752	2,942	1,266	799	97	158	151,966
R7 全国計	5,860,630	5,860,630	-	-	574,713	3,652,979	196,277	84,474	53,300	-	-	10,422,374

3.収支差

(百万円)

	収支差計		
		全国平均分	地域差分
R7 群馬	10,577	10,185	393
R7 全国計	679,508	679,508	-

令和7年度の群馬支部の収支差計(全国平均分+地域差分)は、約**105**億円。
そのうち、地域差分**3億9,300万円**が令和9年度の保険料率の算定において
精算される。

群馬支部は地域差分がプラスのため、絶対値の額を収入に加算する。(保険料
率が下がる)

※上記の保険料率換算は令和7年度の総報酬額の実績で除して算出したもの
であり、令和9年度の保険料率算定時には、令和9年度の総報酬額の見込値で
除して算定するため、値が異なる場合があります。

2025(令和7)年度 群馬支部の収支

2025(令和7)年度の保険料率算定時と決算時の見込みを比較

(単位:百万円)

		見込み(R7料率算定時)	実績	見込みと実績の差額
収入	保険料収入	161,057	161,880	823
	その他収入	409	664	255
	計	161,466	162,544	1,078
支出	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)	84,064	83,338	▲726
	医療給付費(国庫補助を除く)	85,792	85,223	▲569
	年齢調整額	▲343	▲417	▲74
	所得調整額	▲1,385	▲1,468	▲83
	現金給付費等(国庫補助等を除く)	8,467	8,614	147
	前期高齢者納付金等(国庫補助を除く)	55,753	54,752	▲1,001
	業務経費(国庫補助を除く)	3,623	2,942	▲681
	一般管理費(国庫負担を除く)	1,438	1,266	▲172
	その他支出	828	799	▲29
	準備金積立て	7,039	0	▲7,039
	令和5年度の収支差の精算	97	97	0
	令和5年度のインセンティブ	158	158	0
	計	161,466	151,966	▲9,500
収支差 内訳	全国平均分	0	10,185	10,185
	地域差分	0	393	393
	単年度収支差(全国平均分+地域差分)	0	10,577	10,577

※端数処理の関係で計算が整合しない場合がある。

支部別収支差について

都道府県保険料率は、2年前の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んで算出している。
医療費等の料率算定時の見込みとの乖離(収支差)が、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される。

令和7年度 保険料算定時の見込み

- ・令和7年度の都道府県単位保険料率を算定する際に使用
- ・令和5年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んだもの

令和7年度 実績

- ・令和7年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額の実績を用いて算出

見込みと実績の乖離＝収支差 → 2年後の令和9年度保険料率で清算

収支差	内容
全国平均分	全国計の剰余金を総報酬案分し、各支部に振り分けたもの
地域差分	令和7年度の実績が保険料率算定時の見込みから乖離した影響等 → 令和9年度の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される

群馬支部収支差(地域差分)の保険料率換算について(参考値)

令和7年度の総報酬額の実績に基づき、収支差(地域差分)を保険料率に換算したものは以下のとおり(参考値)

支部別収支差 (地域差分) 【a】	総報酬額 (令和7年度実績) 【b】	保険料率換算 【a】/【b】*100
(R7) 393百万円	1,656,693百万円	0.02%
参考(R6) 120百万円	1,613,730百万円	0.01%

注: 令和9年度都道府県単位保険料率算定の際の精算に係る保険料率は、令和7年度の支部の収支差(地域差分)を令和9年度の総報酬額の見込額で除したものになるため、表中の保険料率換算(収支差(地域差分)を令和7年度の総報酬額の実績で除したもの)とは異なる。

収支差(地域差分)	料率算定時の見込みとの乖離	令和9年度の清算
マイナス(-)	見込みより医療費(加入者1人当たり医療給付費)が多く使われた	マイナスをとったものを支出に加算(料率が上がる方向)
ゼロ(±)	見込みどおり	清算なし
プラス(+)	見込み医療費(加入者1人当たり医療給付費)が使われなかった	収入に加算(料率が下がる方向)